

全国植樹祭とは

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、天皇・皇后両陛下のご臨席を賜り、公益社団法人国土緑化推進機構と開催都道府県の共催により昭和25年から開催されている国土緑化運動の中心的な行事です。

長野県では、昭和39年に茅野市八子ヶ峰で開催して以来、52年ぶり2回目の開催となります。



● 第66回全国植樹祭 石川県小松市 天皇陛下お手植え(左)、皇后陛下お手播き(右)

● 第15回全国植樹祭 茅野市 昭和天皇お手植え

第67回全国植樹祭について

■開催日

平成28年 6月 5日 (日)

■開催内容

1、記念式典 ①内容 天皇・皇后両陛下のお手植え、お手播き、代表者記念植樹等

②会場 長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ

2、県民植樹 ①内容 長野県全域をステージに県民主体・県民参加により植樹を実施

②会場 (下図参照)



開催日に実施

長野市茶臼山自然植物園、松本市アルプス公園、上田市自然運動公園、伊那市鳩吹公園



開催日の前後に実施(※実施日、会場は調整中)

岡谷市、飯山市、小海町、松川町、南木曾町、池田町



● 長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ

■県民植樹会場の詳細

松本市 アルプス公園

● 北アルプスを一望できる丘陵に広がる公園



長野市 茶臼山自然植物園

● 標高730mの茶臼山山腹に広がる公園



伊那市 鳩吹公園

● 中央アルプス山裾、つつじが咲き誇る公園



上田市 自然運動公園

● 上田市塩田の里に 広がる公園

